

報道関係者各位

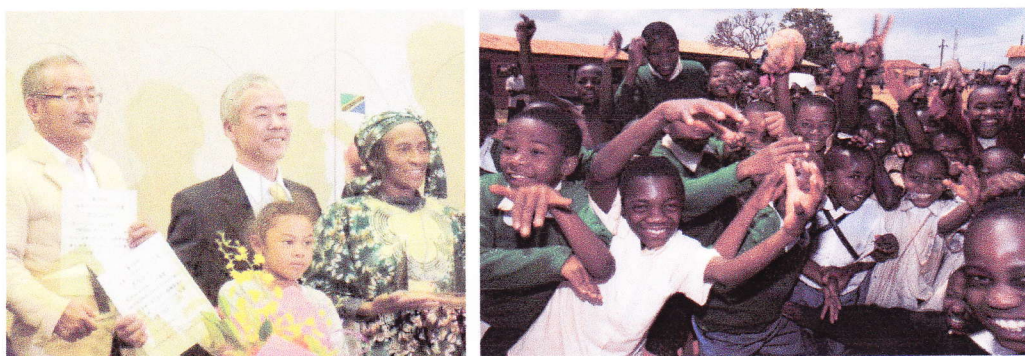
「2013/12/05」

株式会社サンクゼール

NPOムワンガザ・ファンデーション × 株式会社サンクゼール
～タンザニア孤児支援活動～

フィデアのチャリティージャム事業 日本パートナーシップ大賞グランプリ受賞

<受賞報告会のお知らせ>



タンザニアから長野県のリンゴ農家に嫁いだフィデアが、タンザニアとは環境の異なる日本で暮らす中で株式会社サンクゼール（本社所在地：長野県上水内郡飯綱町／代表取締役：久世良三）で働きつつ、母国の孤児支援活動を始めたのは今から十年以上前のこと。やがて職場の同僚や友人たちにより支援の輪が広がり、NPO法人ムワンガザ・ファンデーションを2010年に設立しました。現地で暮らす人々とのパートナーシップを大切にしながら、すべての子どもたちが等しく、希望の光を見失うことなく生きていくことのできる未来のために、ひとつひとつ地道な活動を続けています。

株式会社サンクゼールは、このNPO法人ムワンガザ・ファンデーションを支援するためにチャリティージャム（※1）を販売。企業として長期に渡りパートナーシップを組み、協力を続けて参りました。

この度、両者の活動が高く評価され、日本パートナーシップ大賞グランプリ（※2）を受賞したことをご報告すると共に、今後さらに支援の輪を広げていくために受賞報告会を開催致します。ご多用のこととは存じますが万障お繰り合わせの上、是非ご参加ください。

NPO法人ムワンガザ・ファンデーション × 株式会社サンクゼール
理事長 小林フィデア 代表取締役 久世良三



（※1）チャリティージャム
ジャム代金500円のうち100円はお客様から、100円はサンクゼールから、NPO法人ムワンガザ・ファンデーションを通じて孤児たちの支援金となります。2009年8月、全国のサンクゼール店舗での発売以来2013年10月末まで57,380本を販売し、9,882,100円が寄付され、タンザニアの孤児たちの食事、教育、医療などに役立てられました。

（※2）日本パートナーシップ大賞（協賛：トヨタ自動車㈱、㈱デンソー、他）
NPOと企業の協働で実施され、社会にインパクトを与えた特色ある事業を表彰することによって、豊かな市民社会を実現しようと特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンターが2002年から始めました。第10回目となる今年の大賞最終審査に進んだのは、35協働体のうち以下の5協働体（①NPO法人アスイク×㈱すららネット&みやぎ生協、②NPO法人ソムニード×㈱大和リース、③NPO法人アートNPOリンク×AISプランニング&㈱トヨタ自動車、④NPO法人ACE×㈱森永製菓、⑤NPO法人ムワンガザ・ファンデーション×㈱サンクゼール）。